

電気サーボモータ式 エンジンレス・トルクリップル試験装置



ACサーボモータを使った各種ダンパーブリー用疲労 / 耐久試験機です。
デジタル振動制御装置により、ACサーボモータを使ってダンパーブリーを回転させながらトルクリップルを発生させ、疲労耐久試験を行うことができます。ダンパーブリー試験装置およびビスカスダンパー試験装置を共通の定盤上に、配置しました。

■ 主要仕様

仕様	最大加振周波数	200Hz
	最大回転数	6,000rpm
	最大試験トルク	500Nm
	制御方式	デジタル振動制御装置による
	電源	AC200V 三相、5KVA

耐震シミュレーション用3軸振動試験装置

輸送シミュレーション用3軸加振機の基本仕様に地震シミュレーション・プログラムを追加する事により、地震動の再現が可能となります。地震動を忠実に再現する為に、加振ストローク（振幅）の延長にも対応する事ができます。輸送及び地震シミュレーションを1台の加振機で実現する事により、機器はもとより、環境整備にかかるコストや設置スペースの大幅な軽減につながります。

電気サーボ式振動試験装置標準仕様への追加オプション

- ① プログラム：地震シミュレーションプログラム
- ② 加振ストローク（振幅）：最大 400 mm^(P-P)

